



学校だより

われら松濤中生

渋谷区立松濤中学校

SHOTO Junior High School

発行年月日
平成21年6月12日 6月号
(平成20年4月発行以来、通算14号)

【教育目標】 みんなを愛する生徒

自ら学び考える生徒

生き生きと活動する生徒

開校60周年

『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』

『生徒誰もが喜んで英語を学びたくなる学校』

『誰もが喜んで応援したくなる学校』

「松濤中生の一体感」を多くの方々が実感！

校長
鈴木富樹

60周年記念合同運動会大成功

地域の方々の声

6月7日の日曜日、大向地区との合同運動会は、晴天の下、予定通りに終わることができました。保護者の皆さん、地域の皆さん、本当に温かなご声援と励ましをありがとうございました。大向体育会の皆さん、ご協力に感謝いたします。



さて、今回の合同運動会は、これまでの内容に次の6つの新たな特色を織り込みました。

吹奏楽演奏による全校生徒の入場行進を取り入れたこと、松濤中学校体操とラジオ体操の両方を行ったこと、周年記念の合同種目を入れたこと、組体操の内容を大幅に変え、充実させたこと
ソーラン in SHOTO の充実と全員が記念のハッピを着用したこと、応援の内容充実と生徒会指導の全校応援を入れたことです。

これらの新たな工夫は、体育科と教職員の協力により、生徒の意欲を見事に引き出しました。1年生は、中学生として初めての運動会で上級生に必死についていき、満足の笑顔となりました。2年生は、3年生を支え1年生をリードし、見事に裏方を演じ、来年に期待を持たせてくれました。3年生は、修学旅行の延期の落胆を乗り越え、責任と役割を理解し、全校生徒の一体感を見事に作り出しました。

今回の地域との合同開催は、今まで以上に生徒の意欲を引き出し、地域の学校、地域の



一員としての一体感を味わわせてくれたのではないのでしょうか。大人も、子どもも見事な一体感が見られた素晴らしい運動会でした。

大向地区体育会大石会長の閉会式でのお話では、「松濤中生の頑張りと忘れていた子どもの頃の純粋な涙に、感激した」と、大賛辞をいただきました。PTA中富会長さんを始め保護者や地域の皆さんからも、多くの褒め言葉をいただきました。ご来校いただいた600名近くの方々も、同じ感想をもたれたと思います。生徒の皆さん、この経験を日常生活でぜひ生かし、日々の充実に努めてほしいと思います。

保護者の皆さん、お子さん方の活躍は、校長としても大変自慢で



できるべきでした。今後共、生徒の活躍の様子を觀に、そしてPTA活動に参加しに、お出かけください。

お知らせ

中間考査(6/18~19)(木金)

家庭学習にも力を入れるのが松濤中生です。環境づくりをお願いいたします。

ミクロネシア国際交流(6/25)(木)

1年から3年の全クラスに10人程度が入り、1日学習をします。授業、給食、文化交流等を行います。ぜひ、ご参観ください。来校する生徒は、ミクロネシア連邦、マーシャル諸島共和国、パラオ共和国の60人です。

3年生修学旅行(7/12~14)(日月火)

新型インフルエンザの影響で延期をした修学旅行は、生徒が学習計画した予定通りのコースを周れるように再度日程を調整できました。関係各位には、大変お世話になりました。生徒の笑顔が戻ってきました。保護者の皆様のご理解に感謝します。

